

【大学間協定留学】留学報告書

記入日	2025年12月8日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2025年2月13日
明治大学卒業予定年月	2025年11月

留学先大学について

留学先国	オーストラリア
留学先大学	西シドニー大学(日本語名) Western Sydney University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年3月～2025年11月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<p><input type="checkbox"/>特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/>その他:</p>
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 3月～6月 2 学期: 7月～11月 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	
創立年	

留学費用

留学費用項目	A 現地通貨 (AUD) (1 現地通貨 = 100 円)	B 日本円	備考
授業料		0 円	
宿舎費	1560AUD	1,560,000 円	
食費	4500AUD	450,000 円	
図書費		0 円	
学用品費		0 円	
携帯・インターネット費	200AUD	20,000 円	
現地交通費		0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	4000AUD	400,000 円	
旅費(留学中)	4000AUD	400,000 円	
被服費	500AUD	50,000 円	
医療費		0 円	
保険費	5000AUD	500,000 円	形態：明治大学の保険と留学先の保険
渡航旅費	1200AUD	120,000 円	
ビザ申請費	1600AUD	160,000 円	
雑費		0 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	22,560 (=2,256,000 円)	2,256,000 円	
総計(A+B) ※円		円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地: 東京 目的地: シドニー 経由地:

復路 出発地: シドニー 目的地: 東京 経由地:

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社: 日本航空、ANA

料金: 25万

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社: 日本航空 料金: 12万

復路 航空会社: ANA 料金: 13万 ∴合計: 15万

航空券購入方法

旅行代理店(店名:)

インターネット(サイト名:)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前: WSU Parramatta Village) アパート ホ-ムステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 8人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

留学先の大学からの紹介

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮生活に関しては、少人数の部屋は人間関係のトラブルで寮を出た人がいました。そのため、ルームメイトとの相性による当たり外れの落差がかなり大きいと感じています。特に少人数の部屋に多い傾向があったので、もしかしたら人数が多い方が争いが少ないのかもしれません。また、私は 7 人トリビング・キッチンをシェアしていましたが、キッチンが混み合うなどの問題も特に起きなかつたのでそう言った心配はいらないと思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例:現地の病院、学内の診療所)

なし

あり(治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり(問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

夜中は一人で出歩かないことと少し怖いと感じる人や集団がいた場合、なるべく目を合わせないようにしていました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や大学の Wi-Fi の速度が遅いことが多かったです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードのみ使用していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

基本的に全て手に入るが、日本の調味料は値段が高いため持つておいておくことをおすすめします。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: _____)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他(_____) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:1学期 30~40credit		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing Principles		マーケティング入門
科目設置学部・研究科	経済学部	
履修期間	秋学期	
単位数	10	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Munir Hossain	
授業内容	マーケティングの基礎	
試験・課題等	小テスト、レポート、期末テスト	
感想を自由記入	ポスター作成やレポート作成を通じてマーケティングの基礎的な知識を応用できるようになりました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Enterprise Innovation and Markets	企業変革と市場
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	秋学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Neeru Sharma
授業内容	授業中の議論を通して企業が変革を起こすにあたって、経済的視点やマーケティングの知識を使ってどのように進めていくべきなのかを考える授業
試験・課題等	小テスト、グループレポート、期末テスト
感想を自由記入	授業中のグループディスカッションで、起業するための様々な人の視点を知ることができて興味深かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Managing People at Work	職場における人々の管理
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	秋学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Louise Ingersoll
授業内容	毎回授業内で議論をし、企業の人事をどう務めるべきなのかを考える授業
試験・課題等	3つのレポート
感想を自由記入	クラス全体で議論を行う形式だったため、みんなの前で発言する勇気が身についた気がします。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Customer Experience	消費者行動論
科目設置学部・研究科	マーケティング学部
履修期間	秋学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Lalitha Kirsnan
授業内容	ある特定の商品のペルソナを作り、消費者行動の理論を学ぶ授業。
試験・課題等	2つのレポート、グループレポート
感想を自由記入	教授がレポートを作成するにあたっての手厚いサポートをしてくれます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Managing in the Global Environment	グローバル・マネジメント
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	春学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU (チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Ataus Samad
授業内容	それぞれの国の文化や考え方の違いのなかでどのように働くべきかを考える授業。
試験・課題等	3つのレポート
感想を自由記入	教授がとてもフレンドリーでした。また、毎回グループディスカッションを通して様々な国の人たちと文化の違いについて話すのがとても楽しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Fundamentals of Marketing Analytics	
科目設置学部・研究科	マーケティング学部
履修期間	春学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Francine Garlin
授業内容	エクセルを使って市場の分析を行う。
試験・課題等	3つの小テスト、3つの分析レポート、期末レポート
感想を自由記入	エクセルの扱いに慣れていなかったため、とても難しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Markets of Asia	アジアの市場
科目設置学部・研究科	マーケティング学部
履修期間	春学期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Sabreena Amin
授業内容	架空の企業を経営することのできるシミュレーションシステムを使って毎週グループで経営判断を行う。
試験・課題等	毎週の経営判断、期末レポート
感想を自由記入	企業の経営を様々な視点から行う必要があり、とても難しかった。チームとの議論でも専門的な単語が飛び交いとても刺激的だった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)

就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。

ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。

就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

日本企業に就職したいと考えている人にとって、企業を見に行ける機会は限られているので、就職活動がしづらいかもしれません。そのため、なるべくオンラインで開催される夏のインターンなどには行くようにしていました。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	IELTSのスコア取得と協定留学選考
	8月～9月	
	10月～12月	留学手続き・寮の手続き
留学開始年	1月～3月	出国・留学開始
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

これから留学を検討する方は、早い段階から GPA を意識しておくことでなるべく選択肢が広げておくことを強くおすすめします。また、希望する大学の校風や学生生活について事前に調べておくことで、現地でのミスマッチを防ぎ、よりスマーズに新しい環境に適応できると思います。

私が留学した大学は、サークル活動や学生団体があまり活発ではなかったため、学校外のイベントに自分から参加したり、積極的に話しかけたりしないと人間関係を広げるのが難しい環境です。そのため、同じ大学に留学予定の方は主体的に動けるように、渡航前から地域の情報や学校周辺のコミュニティについて下調べをしておくと良いと思います。基本的に、特定の大学に所属していないと参加できないという縛りはほとんどないため、他大学のイベントやサークルに参加してみるのも個人的にはおすすめです。

ただ、オーストラリアは治安も良く非常に国際的な国なので、さまざまな背景を持つ人が暮らしています。そのため人種差別も比較的少なく、自分だけがマイノリティだと感じる場面も少ないため、とても居心地の良い環境だと感じました。安心して挑戦できる国だと思います。